

インターンシップ申込書

下記内容をご記入の上、メール又はFAXして下さい。

特に、連絡先携帯番号又はメールアドレスを忘れずにお願いします。

お申込み日： 月 日

氏名		性別		生年月日	西暦 年 月 日
住所				携帯	
メールアドレス					
学校				卒年	

申込希望日に、○をお書き下さい。応募多数の場合調整しますので、希望日以外でも可能な方は△を記入して下さい。

	令和6年8月14日(水)
	令和6年8月15日(木)

裏面の部署の特徴をお読みにになり、希望する部署名を、第3希望まで記入して下さい。

※ICU、NICU、4階北、5階南、7階北を希望される方は、水痘・風疹・麻疹・流行性耳下腺炎の抗体価を提出してください。

第1希望	
第2希望	
第3希望	

ご記入確認後、お送りください。

詳細が決定しましたらメールにてご連絡いたします。

メール：jinji@kyusyu.jcho.go.jp

FAX：093-642-1868

お問い合わせ先

JCHO 九州病院 看護部

☎：093-641-5111 (代)

部署一覧

病棟名	主な診療科と看護
ICU	各科が入室するが、特に心臓外科、循環器内科疾患が多い。新生児から高齢者までのあらゆる成長発達段階における急性期看護を行っている。
3HCU	高度治療室。主に外科系術直後患者の看護をおこなっている。
NICU	先天性心疾患、その他外科疾患に対応できる幅広い専門技術を提供している。 また、患児や両親に温かい看護を行っている。
4階北	小児病棟。小児一般病棟とGCUのユニットで構成されている。先天性心疾患・不整脈などの循環器疾患、感染症や喘息・痙攣・腸重積など小児特有の疾患、鼠経ヘルニア、アデノイド等の手術適応の小児も入院している。
4階南	産科と婦人科病棟。
5階北	主に循環器内科の看護を実施。心臓リハビリテーションにも積極的に取り組んでいる。
5階南	心臓血管外科、泌尿器科、小児循環器、内科(腎臓)患者の看護、対象は小児から高齢者まで幅広い
6階北	内科(呼吸器)・腫瘍内科。悪性腫瘍から急性・慢性呼吸不全患者の看護を行っている。人工呼吸器管理患者、在宅酸素療法導入患者も多い。
6階南	外科(呼吸器・乳腺)神経内科の病棟。
6HCU	主に内科と脳神経外科の高度治療室。
7階北	内科(血液・消化器)病棟。がん化学療法、骨髄移植、末梢血幹細胞移植、放射線療法などの看護を実施。無菌室あり。
7階南	外科単科の病棟。胃から肛門までの消化管、胆管膵系の消化器疾患が対象である。主に周手術期看護を実施。ストーマケアにも力を入れている。
8階北	脳神経外科、内科(消化器)病棟。脳外科は周手術期看護、内科はラジオ波、インターフェロン、炎症性腸疾患などの治療の看護が学べる。
8階南	整形外科・耳鼻科患者の看護。ほとんどの患者が手術目的の入院。高齢者が多く、成人病や褥瘡の合併症予防のためNST・薬剤師などと連携し問題解決にあたっている。
手術室	新生児から高齢者までの手術や検査が年間約7500件行われている。周術期看護の充実のため、術前・術後訪問を行い、入退院センターでの術前オリエンテーションにも一部介入している。
救急外来	救急外来では、24時間365日、様々な主訴をもった患者が来院、必要に応じた検査や処置を行なう。看護師だけではなく、医師、技師など様々な職種と連携し、チーム医療を発揮している。
透析室	入院・外来併せて年間透析件数は4300例。透析室はワンフロアに23床あり、臨床工学技士と協働で、安全に透析が行われるように努めている。

